

しきなん

運動会

九月二十七日(土)

九月二十七日(土)午前八時五〇分開会、午後三時終了の予定で実施します。内容は、ラジオ体操や応援合戦などの全員で参加するもの、速さを競う徒競走やリレー、力合わせを競う綱引き、低・中・高学年に分かれた民舞や組み体操等の表現運動です。その他、参観者が自由に参加できる、(名称はお年寄りと共に)ですが、玉入れもあります。ご近所をお誘い合わせの上、ご参加をお待ちしています。

なお、運動会の練習で通常の時間割の一部を変更します。高学年児童の下校が遅くなる場合もあられるため、その場合は、各ご家庭にお電話等でお知らせするように配慮いたします。

*運動会当日は、駐車可能台数が限られているため、駐車券をお持ちでない車は駐車できません。駐車券をお持ちの場合も、奥に詰めて駐車するため、運動会実施中の出入りは不可能になります。

敷島南小学校

きません。駐車券をお持ちで駐車する場合も、奥に詰めて駐車するため、運動会実施中の出入りは不可能になります。

5年生は4日(木)に静岡県の自動車工場へ出かけました。



4年生は、4日(木)に昇仙峡、影絵美術館、環境衛生センターを見学しました。



運動会のリレー練習が始まりました。(8日)

自信・安心・自由 CAPを知っていますか

CAPと言う団体は、子どもたち自身が人権意識を持ち、暴力から自分を守るための知識や技能を持つことを願い活動を展開しています。活動はアメリカで始まり、日本

敷島南小学校では、児童会を組織するために学級児童の中から会長一人・副会長二人と、学年によりませんが、議長や書記も選出して

見を執行部に伝え、代表委員会が決まった事を学級に伝えます。児童は、色々な約束を決める過程で民主主義を学んでいます。

学級会長は担任の先生と相談しながら代表委員に出席して、学級の意見

を尊重し、決めたら守る社会ルールを学びます。役員にご期待ください。

二期の活動 学級役員を決めて

少数意見を学んでいます。

にも支部があります。敷島南小学校でも五年が市とPTAで経費を負担し、児童の人権意識を高めるプログラムを体験学習を実施しています。近年、児童が被害者となる事件の増加や、不審者出没への備えとして体験プログラムを実施する学校も少なくありません。被害を未然に防ぐ方法や、そんな時の逃げ方等について演技しながら分かり易い指導があり、子どもたちは人権の大切さについて学習します。

なお、運動会の練習で帰宅が遅くなる場合もありますので、身の守り方や逃げ方について指導を重ねたいと考えています。

体験と教育活動

学校では、指導すべき教科の内容だけではなく、社会の中で集団生活を送ることができるよう色々な行事を実施しています。

たとえば、低学年は徒歩やバス、電車等を利用した体験をします。中学年は社会の仕組みを学習

するために消防本部を見学したり、集団行動の練習としてスケート教室を実施し、高学年は宿泊を伴い、家庭を離れ林間学校や修学旅行をします。

本校は学校教育目標の「豊かな人間性と「生きる力」を身につける子どもを育成」を実現を目指して教育活動に取り組んでいます。歴史の浅い本校では、日曜日早朝に保護者・児童が取り組む「早朝作業」や、全校で取り組む「南小まつり」、PTA主催「バザー」等、敷島南独自の活動を企画しています。これらの活動を通して地域の願いに応えるために、学校の伝統を刻む取り組みを大切にながら、児童の成長を支援しています。

運動会や社会科見学時のお弁当づくりも子どもたちには重要な体験です。ぜひ、愛情を持ってお子様を支援していただきたいと思います。

体育館の中央を仕切る網が動かなくなりました。職員で知恵と力を合わせて解決を目指しましたが直せません(文責: 飯室)